

コーヒー牛乳通信

8月9月合併号

1. はじめに

平素は、事業所活動にご協力いただきましてありがとうございます。

今回のコーヒー牛乳通信は、8月9月合併号としてお届けいたします。

先日、お花屋さんの前を通りました。そこには“秋が旬！！”とポップがあり、同じような花がたくさん並んでいました。店員さんに聞くと、花の名前はダリアというのだそう。普段、贈り物としてお花を買うことが多いのですが、その日は秋っぽい色のダリアを1本買って帰ることにしました。だって「秋が旬」という言葉に、サンマや梨を思い出して、何だかおいしそうに感じたんですもの。

この号の内容

1. はじめに
2. 8月プロペラ夏祭り
3. 9月音楽プログラム
4. のんびり図書館
5. おわりに

2. 8月プロペラ夏祭り

8月のコシコシプログラムは「プロペラ夏祭り」でした。

チョコバナナにかき氷、おさかなつりの3つの屋台を出店。

かき氷では、定番シロップに加え、キウイや生ブドウの変わり種シロップも用意しました。トッピングには、小豆やミカンもありました。人気シロップはやっぱり定番のイチゴやメロン。

皆さん好みのシロップを選んで楽しく召し上がっていました。

チョコバナナは、部屋中あまーい香り♪カラフルなチョコスプレーでデコレーションされたチョコバナナをみなさん、あっという間にペロリでした。

おさかなつりのお魚は、メンバーさんが創作してくださったもの。クリップに引っ掛けるように釣り上げるお魚たちは、どれもとってもユニーク。小さな魚やびっくりするような大きなお魚もありました。メンバーさんは、真っ先に大物を狙ってみたり、手堅く近くから釣りあげていたりと釣り方もそれぞれ。釣り上げた時には、みなさん笑みがこぼれていました。

「おいしい」と「おもしろい」は、力強い原動力。そして笑顔の素のような気がします。



3. 音楽プログラム

9月のコシコシプログラムは、音楽プログラム。

サクソの中村さん・カホンの加藤さん・キーボードの忠津さんに来ていただきました。事前にみなさんからリクエストを聞き、新しい曲・なじみのあるTV番組の曲・懐かしの曲も入った演奏会となりました。

それぞれに歌ったり踊ったり、にぎやかで楽しい時間を過ごしました。



また企画しますので、メンバーのみなさん、リクエストを聞かせてくださいね。

4. のんびり図書館

紹介本：「桃太郎が語る ももたろう」 発行者：高田信夫



今回ご紹介する本は、1人称の昔話。昔話は、作者が情景を語る3人称の物語が多いのですが、この絵本は、桃太郎が自身の物語を語ったら・・・という視点でお話が進みます。

あたりまえに聞いていたなじみのある物語が、視点を変えることで、一気に具体的になり、物語がより近くに感じることができます。そして、作者は最後に、自分が桃太郎ならどんな物語になりますか？と、読者に投げかけています。

この本から、主観的な視点と客観的な視点の違いについて気づかされました。利用者支援というお仕事の中で、社会福祉士として、“自分の視点から見た全体像こそが、ご本人の思いだと勘違いしてはいないか”と振り返るきっかけを与えてくれる1冊となっています。

5. おわりに

こうして文章を書いていると、みなさんが知りたいことは、どんなことだろうといつも考えます。そして読んでくださる方にわかりやすく書けたらと毎回ドキドキします。コーヒー牛乳通信は、読んでくださる方がいてこそ成長すると思っております。知りたいことなどがありましたら、遠慮なくご意見をいただけるとありがたく思います。よろしくお願いいたします。

「雲が高くなり秋らしい空になっています。ふとした時にちょっと見上げてみてください。みなさんにとって、和やかなひとときがすごせますように……。

最後になりましたが、今回も最後までお読みいただき、本当にありがとうございました。

文責：亀田 小恵子

